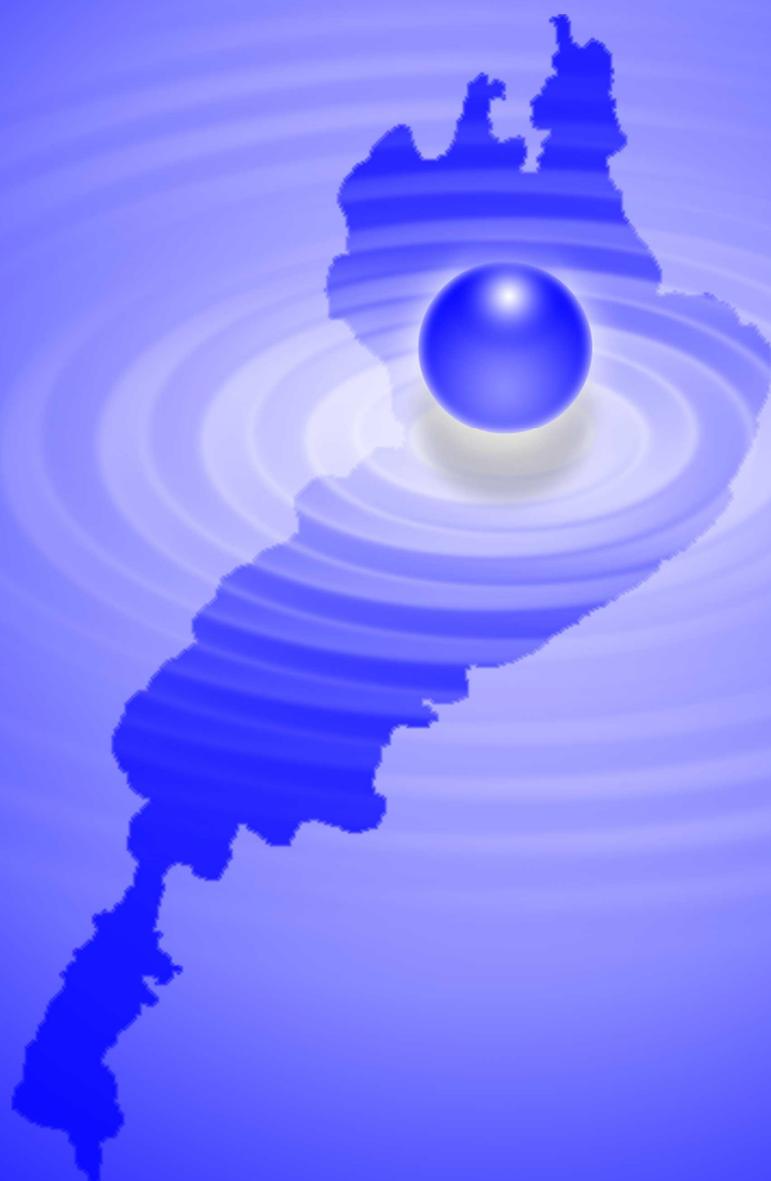


# 長浜水道企業団地域水道ビジョン

これからもきれいな水を届けたい  
未来のあなたへ



平成30年3月  
長浜水道企業団

## ごあいさつ

当企業団の区域は、琵琶湖の北に位置することから、湖北地方と呼ばれています。この地方は、古くから東海、北陸、近畿を結ぶ要衝の地として、戦国時代には多くの武将が駆け巡り、豊臣秀吉が織田信長から拝領し大名となったことから、何度もNHKの大河ドラマの舞台として登場しております。長浜城を始め姉川の合戦跡地や現存する日本最古の駅舎などたくさんの歴史遺産や自然に恵まれ、毎年多くの観光客にお越しいただいております。



当企業団は、滋賀県初の広域水道事業として、旧長浜市、近江町、虎姫町区域を給水区域として参りました。

また、平成18年と22年に長浜市と合併した旧町では、それぞれに、昭和20年代から30年代にかけて上水道事業や簡易水道事業として始まり、拡張や統合を行い今日の形態になっています。これらには、集落営簡易水道として創設されたものも多く、施設水準や水道料金が大きく異なり、合併後も旧市町の枠組みが残り、大小様々な水道事業が点在しております。

当企業団では、平成19年に「長浜水道企業団地域水道ビジョン」を作成し、諸問題の解決に取り組んできました。平成29年4月までに長浜市の合併により拡大した区域が企業団に統合され、5上水道、6簡易水道を運営することになりましたが、旧市町の枠のままに合併のメリットは活かされないままになっていました。

このような状況から、水道事業が抱える問題点や課題を整理し、旧市町の枠を超えて水道事業のあるべき姿を検討し、その実現のための具体的方策を示した新たな「長浜水道企業団地域水道ビジョン」を策定いたしました。

このビジョンは、多くの施設を抱える本市の水道事業の効率的な運用、経営基盤の確立をめざし、市民の皆様へ、より安心して安全な水道水の供給を図ることを大きな目標としております。

今後とも水道事業に対しまして深いご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成30年 3月

長浜水道企業団企業長 溝川 潔

## ビジョン策定を終えて

長浜水道企業団は、長浜市、近江町、虎姫町を給水区域としていましたが、長浜市や米原市の合併時にもそのままの区域となり、市経営の区域と企業団経営の区域が併存することになりました。その後、長浜市地域水道ビジョンにおいて、長浜市経営の上水道と簡易水道のすべてを企業団経営とすることになり、平成29年4月によりやうく企業団経営に統一されました。しかし、依然として合併前の旧町の枠組みが残っているものが多く、5上水道事業と6簡易水道に分かれ、小規模の水道施設が数多く残り、水道料金もバラバラです。



今回の地域水道ビジョンでは、これらをどのように再編し、施設の統廃合を行い、水道料金を統一化することが大きな目標となりました。

長浜水道企業団地域水道ビジョン策定委員会では、事務局から提供された資料をもとに討議を重ね、よりやうく一定の方向性を提案する段階になりました。本ビジョンでは、企業団が経営するすべての区域で「持続」、「安全」、「強靱」の観点から課題を抽出し、50年先を見据えながら10年間での目標設定を行いました。

水道は、市民生活に欠くことのできないライフラインであり、社会情勢や自然環境が変化する中でも絶え間なく安全な水を供給し続けなければなりません。また、水道は、受益者負担であり、市民のみなさまの水道料金で経営しています。

人口減少や地下水転換により水道料金収入が減少する中でその経営はますます厳しくなりつつあります。

現在、滋賀県において水道ビジョンの検討を進められ、水道事業の広域化についても検討されておりますが、長期的な視野での議論が進められることが期待されます。

最後に、長期間にわたる討議に参加していただきました委員の方々、資料収集から各種計算まで尽力された事務局の方々に謝意を表します。

平成30年 3月

長浜水道企業団地域水道ビジョン策定委員会委員長

立命館大学名誉教授

立命館大学総合科学技術研究機構上席研究員

山田 淳

# ■長浜水道企業団地域水道ビジョン目次■

## 第1章 地域水道ビジョンの目的

1-1.	水道事業の概要	1
1-2.	長浜水道企業団の沿革	7
1-3.	地域水道ビジョン作成の背景	7
1-4.	基本的な考え方	8

## 第2章 現状と課題

2-1.	給水区域	11
2-2.	水需要の動向	16
2-3.	水源の確保と水質	25
2-4.	浄水・配水施設	31
2-5.	水道管路の整備	59
2-6.	給水サービス	74
2-7.	加入金・水道料金	76
2-8.	事業経営	82
2-9.	危機管理	95
2-10.	今回のビジョンで取り組むべき課題	96

## 第3章 基本理念

3.	基本理念	99
----	------	----

## 第4章 目標達成のための施策

4-1.	基本方針に基づく施策	101
4-2.	財政見直し	108

## 第5章 計画の見直し

5.	計画の見直し	119
----	--------	-----

資料 1. 需要予測	121
資料 2. 水質検査結果	129
資料 3. 施設配置図	157
資料 4. 職員数の比較・試算	159
資料 5. 財政計画	161
資料 6. 原価構成	179
資料 7. 水道事業ガイドライン経営指標	195
資料 8. 年表	203
資料 9. 課題一覧	207